

# 平成23年度の学校経営について

## 人間尊重・生命尊重の精神を基盤とした『楽しい学校』づくりに努めます

### 子供たちにとって楽しい学校であるために

『本校の課題と対応策から』

- 1 共生をめざし思いやりや社会性を身につける。【豊かな心の育成】
  - 人間関係形成力の育成
    - ・コミュニケーション能力の育成  
(正しい言葉遣いや挨拶, 自分の考えをきちんと話す, 友達のよさを認める)
  - ならぬものはならぬという態度
  - いじめ防止と早期発見・解決  
(相手の立場に立って行動する)
- 2 心身ともに健康で安全な生活をする。【健やかな体の育成】
  - 健康な体  
(健やかな体の自己管理, 食育, 体力作り, 感染症の予防)
  - 強い意志  
(道徳教育の充実, 特別活動・図書館教育等の充実)
  - 安全な教育環境  
(不審者による被害・交通事故防止・地域との連携)
- 3 自立をめざし確かな学力を身につける【学力の向上】
  - ・ 都市型小中一貫教育の推進  
(確かな学力・英語活用能力育成・ICT活用能力の育成)
  - ・ 学び方の定着 (課題解決学習・話し合い学習)
  - ・ 思考力・表現力の重視 (国語教育, 読書指導の充実)
  - ・ 書く活動の重視 (めあて・板書・ノート)
  - ・ 家庭学習の定着 (家庭学習の手引きの作成)
  - ・ 個に応じた指導法の工夫 (教科担任制等)
  - ・ 日課表の工夫 (国語タイム・算数タイム計画的な実施)

### 教育目標とめざす児童像

『本気でやりぬく元気な子』  
思いやりのある子(徳)

思いやりの心もち, 協力し合う子ども



(学校目標)いじめ発生0継続推進

ねばりづよい子(体)

自らきたえる健康な子ども



(学校目標)欠席率1%台以下堅持

進んで学習する子(知)

自ら課題を見つけ, 解決する子ども



(学校目標)学力平均全国3pt超

### 教職員にとってやりがいのある学校であるために

- 4 子どもを大事にし, 授業で勝負する教師【教職員の資質の向上】
  - ・ 感性に優れ子ども目線で考える教師・子どもに密着する・小さな疝きを大事にする・どの子にも平等に接する
  - ・ 授業で勝負する教師・「わかる授業」を実践。明確な板書構造。研修への積極的な参加
  - ・ 公務員として当たり前の教師であること(飲酒運転・体罰禁止・セクハラ防止・個人情報漏洩防止)

### 保護者にとってよい学校であるために

- 5 期待と信頼に応える学校【地域・保護者との連携】
  - ・ 確かな力をつける学校(基礎学力の向上と豊かな心の育成)
  - ・ 情報を発信し, 説明責任を果たす学校(各種おたより, HPの充実)
  - ・ 保護者の声に耳を傾ける学校(教育相談の充実, 学校評価の実施)
  - ・ P T A活動への積極参加と各種団体との連携